

#### 自衛隊による大規模接種の概要

# 自衛隊大規模接種センター (令和3年5月24日~同年11月30日)

自衛隊<mark>東京</mark>大規模接種センター (大手町合同庁舎3号館:千代田区大手町)



自衛隊大阪大規模接種センター (大阪府立国際会議場:大阪市北区中之島)





#### 自衛隊大規模接種会場

東京:令和4年1月31日~令和5年3月25日

大阪:令和4年2月 7日~令和5年3月25日

自衛隊東京大規模接種会場

(大手町合同庁舎3号館:千代田区大手町)



自衛隊大阪大規模接種会場

(堺筋本町会場(八木ビル):大阪市中央区久太郎町) (北浜会場(日経今橋ビル):大阪市中央区今橋)





#### 自衛隊大規模接種センターとは

● 新型コロナウイルス感染症対策の決め手となるワクチンの接種を促進し、感染拡大防止に寄与するため、 - 令和3年5月24日から11月30日まで、東京都及び大阪府に設置・運営

- 特徴
- ワクチン接種に係る<mark>各種業務</mark>(会場設置・受付・誘導・案内等)を民間業者へ委託。医療行為全般については、医官や看 護官等による組織的な活動が可能な唯一の組織である<mark>防衛省・自衛隊が中心となって、民間の看護師と協力</mark>しながら、<mark>官民</mark> 一体で運営を実施
- 自衛隊中央病院及び自衛隊阪神病院を中心に、新型コロナワクチンの1回目接種及び2回目接種に係る接種業務を遂行



#### 自衛隊大規模接種会場とは

● オミクロン株の感染が急速に拡大する中、地方自治体のワクチン接種に係る取組を後押しするため、令和4年1月31日 から令和5年3月25日まで、東京都及び大阪府に設置・運営

特微

- ▶ 会場での受付や誘導、各種資材の調達、会場の確保、人材の派遣、予約システム、コールセンターの設置運営など、大規模接種センターで得た経験を最大限に活かしながら、官民一体で運営を実施
- 東部方面隊及び中部方面隊が運営を担任し、新型コロナワクチンの3回目接種及び4回目接種並びにオミクロン株対応ワ クチン(2価ワクチン)に係る接種業務を遂行



#### 自衛隊による大規模接種の活動成果(総括)

※数値等は全て速報値のため、今後変更になる可能性があります。

活動人員		自衛隊大規模接種センター (R3.5.24~11.30)		自衛隊大規模接種会場 (R4.1.31~R5.3.25)	
		東京	大 阪	東京	大 阪
総計		延べ約280,000人		延べ約180,000人	
	計	延べ約180,000人	延べ約97,000人	延べ約110,000人	延べ約69,000人
	自衛隊員 (医官等・後方支援を含む)	延べ約36,000人	延べ約20,000人	延べ約27,000人	延べ約20,000人
	民間看護師	延べ約38,000人	延べ約23,000人	延べ約15,000人	延べ約9,900人
	民間支援要員	延べ約110,000人	延べ約54,000人	延べ約68,000人	延べ約38,000人
					_

自衛隊による大規模接種に 関わった人員数

## 延べ約460、000人

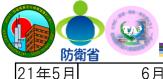
1   1   1   1   1   1   1   1   1   1							
接種回数	自衛隊大規模接種センター (R3.5.24~11.30)		自衛隊大規模接種会場 (R4.1.31~R5.3.25)				
	東京	大 阪	東京	大 阪			
総計	1,964,442回		5 2 4,4 7 0 回 **3回目接槽 ·4回目接槽 及び村:700株対応の対・700総計				
計	1, 318, 1380	<u>646,304</u>	339,4490	185,0210			
自衛隊による接種回数	2,488,912回						

防衛省・自衛隊は、創設以来初めての官民連携事業により、新型コロナウイルスワクチンの接種を促進

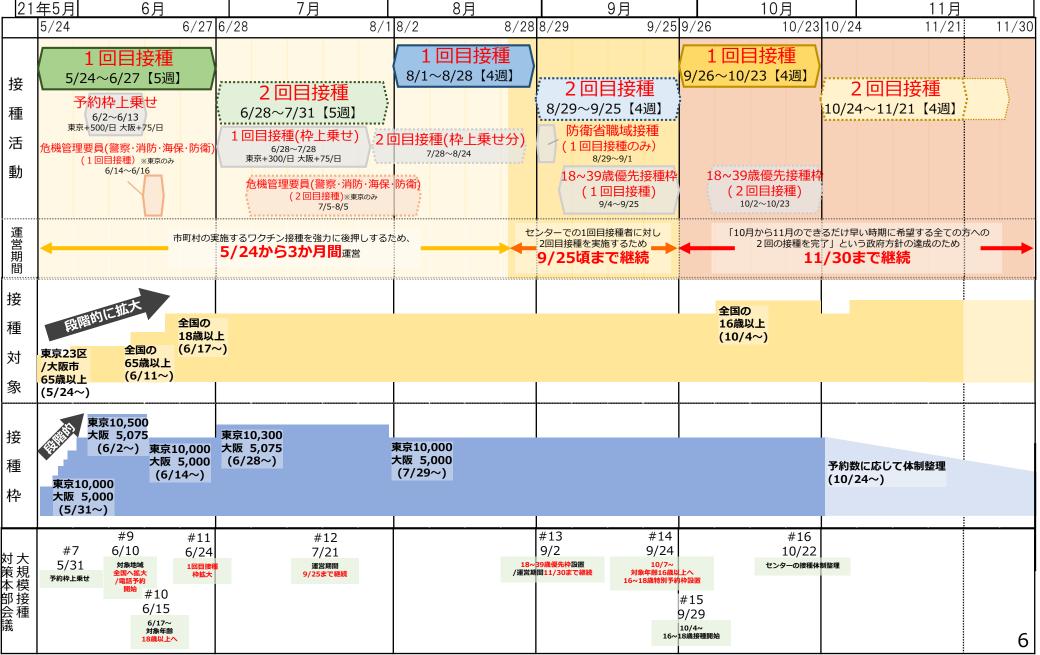
括

我が国の「最後の砦」として国民全体のワクチン接種の推進に大きく寄与

※令和5年3月25日現在



### 自衛隊大規模接種センターのあゆみ(21年5月~11月)





### 自衛隊大規模接種会場のあゆみ(22年1月~23年3月)

